



□□ 2019年度 Eプランの報告 □□

今年度、第3回のEプラン提案会は、予定を変更して12月6日に実施します（提案の提出期日は、11月29日）。次回が、今年度最後の提案会となります。

今年度は、これまでに2件の提案が採択されているので、評価のポイントとなった、「光っていた部分」を紹介します。

1. 2019年度 Eプランの実績

①提案会：2回（5月・9月）

②提案件数：5件

採択件数：2件

③採択された提案の評価のポイント

□「多様性とは何か」の探究 ゲーム理論の数理的アプローチと文系科目の可能性

- ・社会の多様性や不平等について、ずっと考えていた。
- ・その過程で、ゲーム理論からアプローチする手法を知り、本を読んで考えた。
- ・実際に東京大学の松井教授にコンタクトをとり、疑問をぶつけていた。
- ・Eプラン提案会では、その疑問（もやもや）を自分の言葉で伝えた。

□「北海道由来の植物による医薬品の開発と治療の可能性についての研究」

- ・子どもころ、身近にトリカブトがあった。
- ・統一学校説明会で、北海道科学大学でアイヌ伝承の薬用植物としてトリカブトの研究が行われていることを知った。
- ・身近な自然の中での原体験と自分たちの将来をつなげ、Eプランとして提案した。

2. 2019年度 第3回Eプラン提案会について（今年度最後の提案会）

①企画書提案〆切	11月29日（金）16：45まで
②一次審査	12月 6日（金）放課後
③二次審査	12月14日（土）土曜授業の午後
④予算残高	100万円程度

【Eプランの対象】

- ・ずっと、どこかに引っかかっている疑問がある。
- ・とにかく、自分はこれが好きだ、面白いと思うことがある。
- ・大学で学んでみたいことがある。
- ・授業で興味をもった。疑問をもった。もっと知りたいことができた。
- ・課題研究（理数科）の取組で、精密な分析が必要となった。
- ・探究活動（普通科）がスタートしたが、Eプランを活用してフィールドワークや専門家からの指導を受けたい。

※ 理系・文系、理数科・普通科、学年は一切関係ありません。

第3回（今年度最後）のEプラン提案会から、2段階選抜とします。

「思い」を伝えるチャンスが、2回になりました。

まずは、企画案を提出して下さい。

企画評価委員の先生と議論しながら探究していきましょう。